

日本助産師会では、日本財団の助成を受け、 子どものための包括的性教育実践助産師育成事業を 2022年度事業として実施します。



詳しくはホームページをご覧ください <https://www.midwife-cse.info/>



はじめに

現在、学童期・思春期には、様々な性(いのち)に関する健康問題、課題が生じています。これらの問題・課題を解決するためには、子どもたちへの適切な健康教育が求められます。

日本助産師会では、助産師が地域において包括的性教育の実践者として、その役割を担えるよう研修会を開催します。多くの助産師の皆様のご参加をお待ちしております。



対象	助産師免許を有し、これまで性教育の経験がない、または、経験が少ない方 今後、新たに地域において包括的性教育を実践したいと考えている方
研修時間	20時間(予定)
研修方法	オンデマンド配信による動画視聴およびWEBでのオンラインLIVE研修(模擬授業の実施) ※全ての研修を修了した方には、修了証を発行します。
参加費	6千円(申し込み後、途中で研修の参加を取りやめた場合にも返金はできません) ※本研修会は、日本財団からの助成金および、参加費によって運営されます。
参考図書	国際セクシュアリティ教育ガイダンス： https://www.akashi.co.jp/book/b525618.html 助産師による思春期の健康教育： https://www.midwifepec.co.jp/c/shoseki/S-0038
募集人数	500名(予定)、定員に達し次第、申し込みを締め切ります。 研修開始後も定員に達していなければ、参加を受け付けます。
参加申し込み	日本助産師会会員：2022年7月下旬～ 非会員：2022年8月下旬～を予定しております。

